

決算から分かる

収支の状況

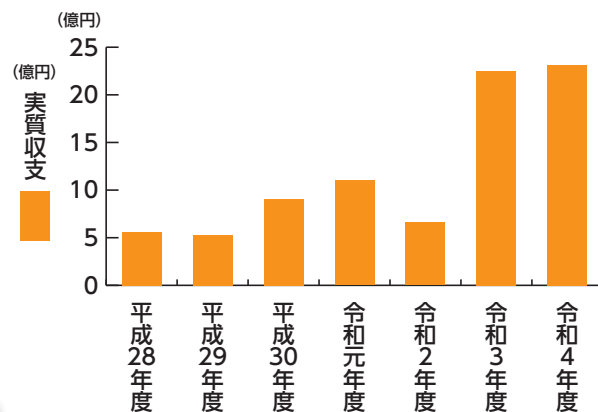
約 23 億円の黒字

令和 4 年度決算は、23 億 1,685 万 3 千円の黒字となりました。これは、市税、繰越金および寄附金などが増加する一方で、国庫支出金や市債の減などにより、歳入全体としては減少したものの、議会費、総務費、民生費、労働費、農林水産業費、商工費、教育費といった歳出が前年度に比べ減少したことなどにより、歳入の減少以上に歳出が大きく減少したため、実質収支額は黒字となりました。

財政用語メモ

国庫支出金 … 市が行う特定の事業に対して国が支出するお金
市債 … 多額の費用が必要な場合などに行う市の借金

財務状況



自治体の決算収支を表す一般会計の実質収支は、昭和 33 年度以降毎年度黒字となっています。

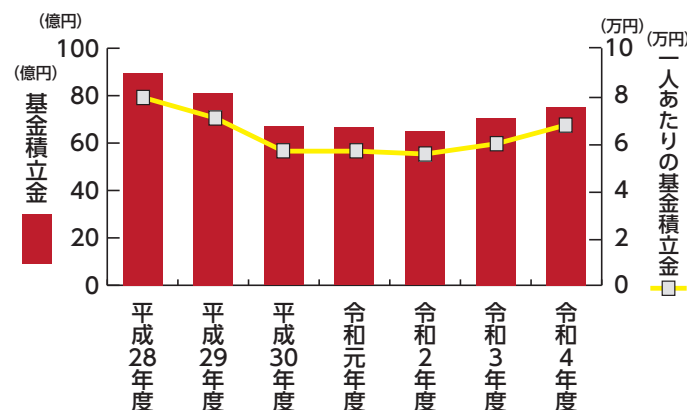
貯金の状況

残高は約 75 億円

自治体の貯金にあたる基金積立金の普通会計現在高は、75 億 1,781 万 5 千円となり、令和 2 年度から増加しており、前年度から 4 億 5,458 万 8 千円の増加となりました。主な基金では、教育施設整備基金で、5,796 万 6 千円、庁舎整備基金で、5,424 万 6 千円、国民スポーツ大会等運営基金で 5,010 万 3 千円増加しました。また、財政調整基金の残高は、31 億 6,057 万 7 千円となり、前年度から 4 億 4,414 万 7 千円増加しました。

財政用語メモ

基金 … 特定の事業を行ったり、財源が不足したときに使うお金



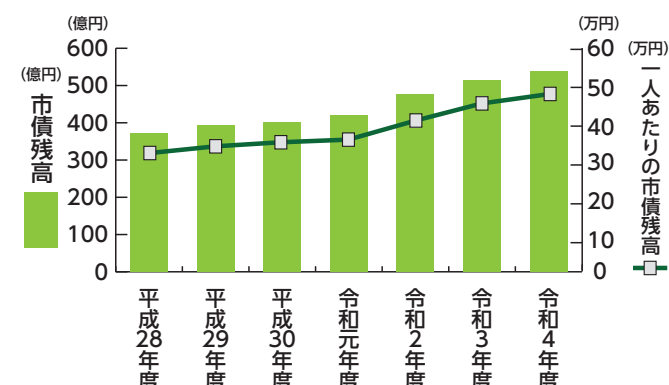
市民一人あたりの基金積立金は、前年度から 4 千円増の 6 万 7 千円となりました。

借金の状況

残高は約 537 億円

自治体の借金にあたる市債の普通会計現在高は、537 億 780 万 6 千円となり、前年度から 22 億 352 万円 7 千円の増となりました。主な要因は、彦根市スポーツ・文化交流センターの整備に伴う体育施設整備事業債や、ごみ焼却場整備事業に伴う一般廃棄物処理事業債が大きく増加したためです。

市民一人あたりの市債残高は、前年度より 2 万円増の 48 万 2 千円となりました。



Q. なぜ貯金をするの？

A. 自治体の主要な財源である市税などの収入は、経済状況により変化することがあり、一定ではありません。安定した市民サービスを継続して提供していくためには、災害や急激な経済状況の悪化など、不測の事態にも備えておく必要があります。

Q. なぜ借金をするの？

A. 建設費用などの大きい額の出費を一度に支払ってしまうと、他の事業に使うお金が不足し、市民サービスの提供に支障をきたしてしまいます。また、建設のための資金を確保するため、その年のみ税金などを引き上げると、その時の住民だけに負担がかかってしまい、いずれの方法も不公平が生じてしまいます。
そこで、現在だけでなく、将来の市民も長期にわたって使用する道路や建物などの建設費用のために借金をすることで、建設のための資金を確保しながら、住民負担の世代間公平を図っているのです。

例：20 億円を負担するとき



彦根市の財政状況

令和 4 年度の決算を基に、自治体の財政の健全化を示す全国共通の指標「財政健全化判断比率」、また、「資金不足比率」を算出しました。

財政健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計などの赤字の割合

彦根市は発生なし

連結実質赤字比率

全会計における赤字の割合

彦根市は発生なし

実質公債費比率

実質的な借入金返済額の割合

彦根市は 6.9%

将来負担比率

現在の実質的な負担額の割合

彦根市は 56.1%

資金不足比率

各公営企業の資金不足の割合

彦根市は発生なし

財政健全

財政悪化

早期健全化基準 財政再生基準

12.03% 20%

17.03% 30%

25% 35%

350%

経営健全化基準

20%

<市長メッセージ>



彦根市長 和田 隆博

～令和 4 年度決算について～

令和 4 年度の決算は、全ての会計で黒字決算となり、総じて収支の均衡を保つことができました。これは、新たな自主財源の掘り起こしに努めたほか、不要不急の事業を見直したことが着実に実を結んだ結果だと評価しております。

～今後の展望～

一方、本市におきましては、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会関連事業、さらには彦根愛知犬上広域行政組合が行う新たなごみ処理施設の建設事業などの大規模な投資的事業が予定されており、その財源の確保が喫緊の課題となっております。

こうした厳しい状況ではありますが、財政状況を改善するべく、現在進行中の事業についても、しっかりと精査していくとともに、必要に応じて計画の見直しなども検討し、「歴史と文化を紡ぎ、未来を創造する、市民一人ひとりが輝くまち彦根」の実現に向け、施策の推進に取り組んでまいります。